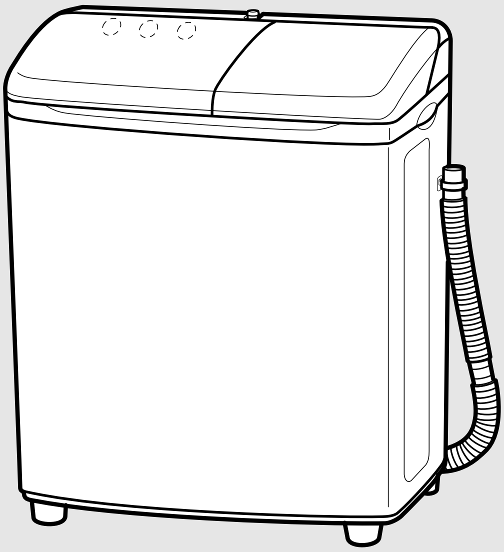
取扱説明書

日立 2槽式 電気洗濯機

HITACHI
Inspire the Next

PS-50T形

このたびは日立2槽式電気洗濯機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。
お読みになったあとは、保証書とともに大切に保存してください。



洗濯容量5.0kg
脱水容量5.0kg

50/60Hz共用

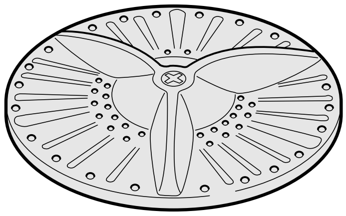
もくじ

ページ

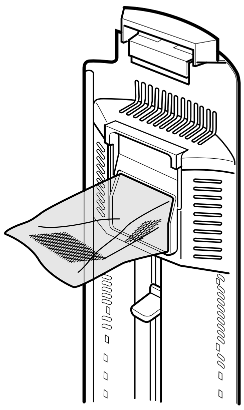
ホーム＆ライフソリューション

特長

大形パルセータ
大きなパルセータで5.0kgが洗えます。



糸くずフィルター
循環水流で、糸くずを捕集します。



大形脱水槽
大形脱水槽でラクラク出し入れ。



安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

■ここに示した注記事項は

表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

⚠ 警告	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠ 注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

絵表示の例

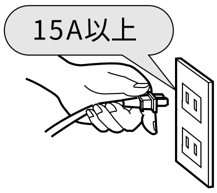
⚠	「警告や注意を促す」内容のものです。
⊘	してはいけない「禁止」内容のものです。
❗	必ず実行していただく「指示」内容のものです。

⚠ 警　告

修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造は行わない

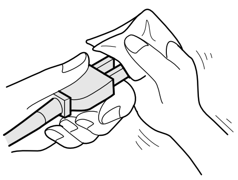
●発火したり、異常動作してけがをすることがあります。

定格15A以上のコンセントを単独で使う



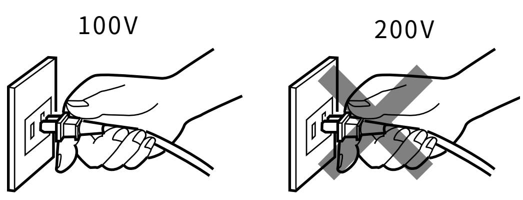
●他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。

電源プラグは、刃および刃の取り付け面にほこりが付着している場合はよくふく



●火災の原因になります。

交流100V以外では使用しない

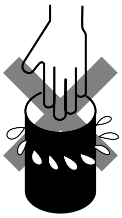


●火災・感電の原因となります。

安全上のご注意(続き)

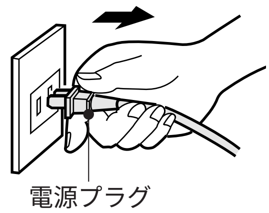
⚠ 警　告

脱水中、ふたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、直ちに使用を中止し修理を依頼する



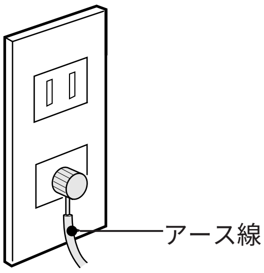
- けがの原因になります。

**お手入れの際は必ず電源プラグを抜く
また、ぬれた手で抜き差ししない**



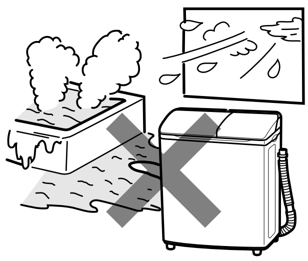
- 感電やけがをすることがあります。

アースを確実に取り付ける



- 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
  アースの取り付けは販売店にご相談ください。

浴室や風雨にさらされる場所など、湿気の多い場所には据え付けない



- 感電・火災・故障・変形の恐れがあります。

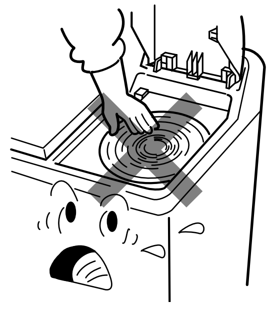
お手入れするときなどは、本体各部に直接水をかけない



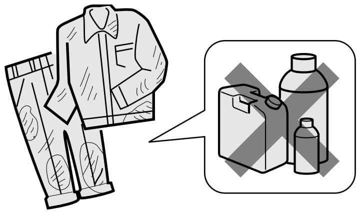
- ショート・感電の原因となります。

脱水槽が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物などに手などを触れない

- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。
  特にお子様にはご注意ください。



洗濯槽・脱水槽には、灯油、ガソリン、ベンジン、シンナー、アルコールなどやそれらが付着した洗濯物を絶対に入れたり近づけたりしない



- 爆発や火災の恐れがあります。

**幼児に洗濯槽・脱水槽の中をのぞかせない
また、洗濯機の近くに台を置くなどしない**



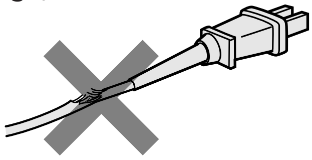
- 洗濯槽・脱水槽の中に落ちてけがをすることがあります。

⚠ 警告

電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ひっぱったり、ねじったり、たばねたりしない
また、重いものを載せたり、挟み込んだりしない

- 電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

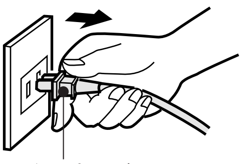


- 感電・ショート・発火の原因になります。

⚠ 注意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く

- 感電やショートして発火することがあります。



運転中の洗濯槽には手を入れない

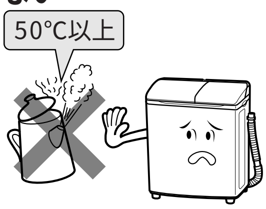
- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。



（手を入れる場合は、タイマーを「切」にしてください）

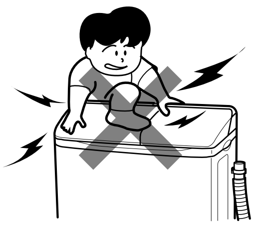
洗濯時に温水を使用する場合、50℃以上のお湯は使用しない

- プラスチック部品の変形や傷みにより、感電や漏電の恐れがあります。



洗濯機の上にのぼったり、重いものを載せたりしない

- 変形・破損により、けがをする恐れがあります。

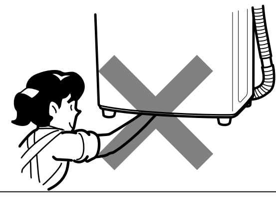


長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

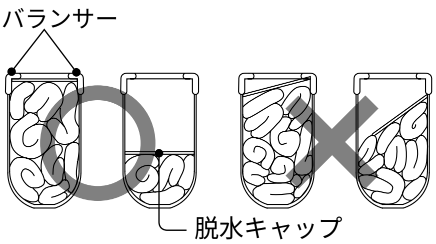
- 絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

運転中は洗濯機の下に手足などを入れない

- 回転部があり、けがをする恐れがあります。



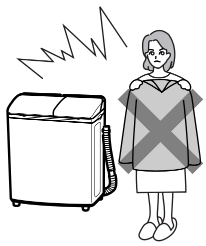
脱水時は必ず脱水キャップを正しく入れる



- 洗濯物が飛び出してけがをすることがあります。

防水性のシートや衣類は、洗い・すすぎ・脱水をしない

- 洗濯物が飛び出したり、異常振動して、けがをしたり、洗濯機、壁、床などの破損、衣類の損傷などの恐れがあります。

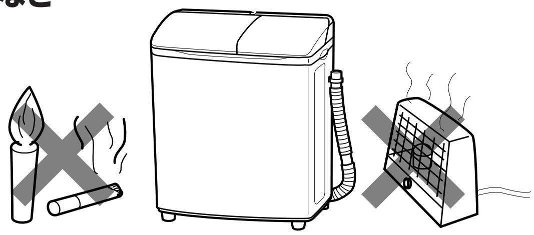


（寝袋、オムツカバー、サウナスーツ、ウエットスーツ、雨ガッパ、スキーウェア、自転車・バイク・自動車のカバーなど）

使用上のご注意

火気を近づけない

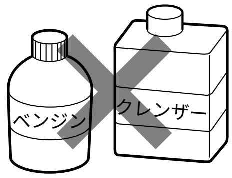
火のついたローソク、蚊とり線香、たばこ、ストーブなど



● 変形や火災の原因になります。

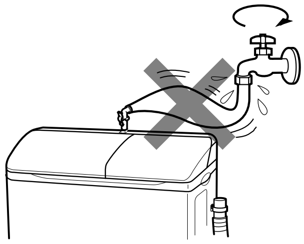
本体のお手入れのとき

ベンジン、シンナー、クレンザー、ワックス、弱アルカリ性洗剤などでふいたり、たわしでこすったりしないでください。



● 塗装やプラスチック部品を傷めます。

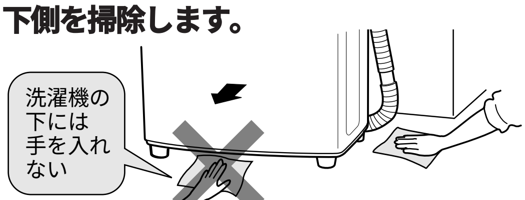
水圧が高い場合は水栓を絞る



● 給水ホースが外れたり、注水口以外から水が漏れることがあります。

洗濯機の下は時々掃除する

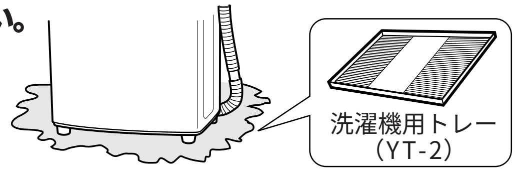
電源プラグをコンセントから抜き、洗濯機を移動し、下側を掃除します。



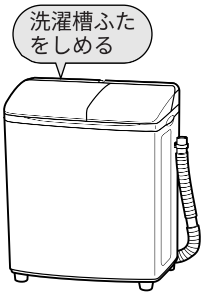
● ほこりなどがモーターに入り込む恐れがあります。また、水漏れの点検にもなります。

露つきがあるとき

夏季など気温と水温の温度差が著しいときは洗濯槽の外側に露が付き、床面をぬらすことがあります。
別売り部品の洗濯機用トレー(YT-2)をご使用ください。



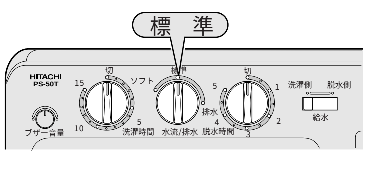
水はねが気になる場合はふたをする



● 床をぬらすのを防ぐためです。

凍結の恐れのあるとき

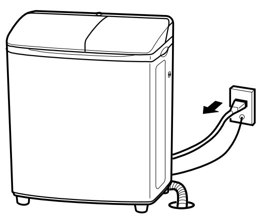
残水を排水したあと、水流/排水切換を「標準」にセットしておいてください。



● もし、凍結したときは、約40℃のお湯を2L(リットル)程度入れ、パルセータが手で回るようになってからご使用ください。

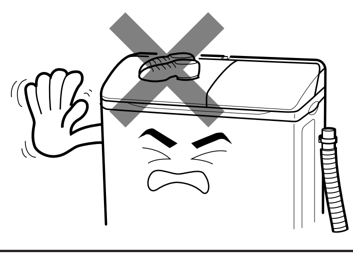
後始末を忘れずに

電源プラグを必ず抜いてください。



● 万一の火災を防ぐためです。

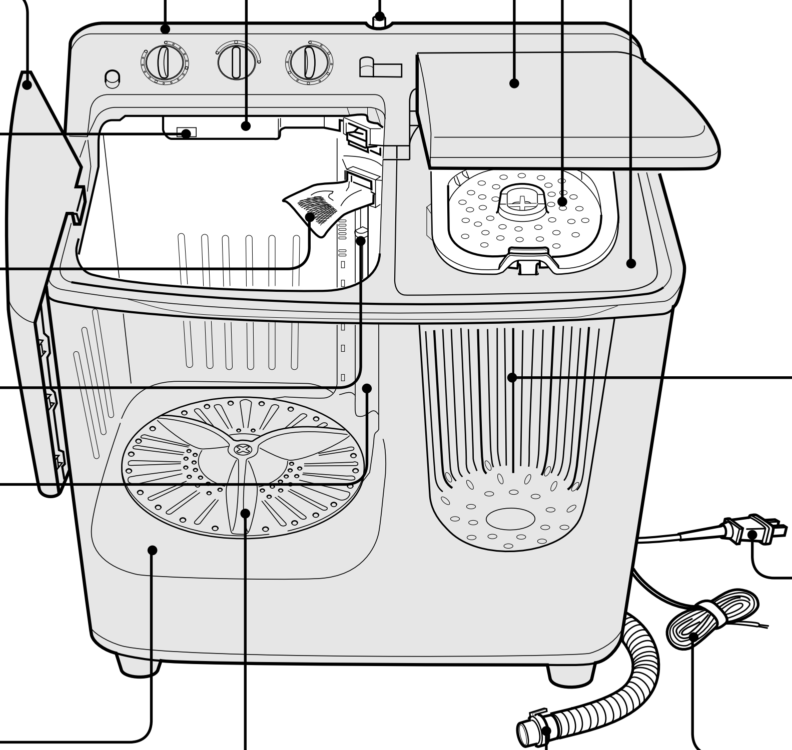
靴などを洗ったり、脱水したりしない



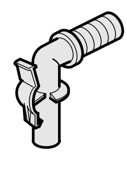
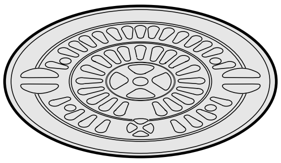
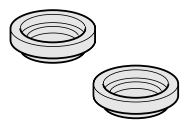
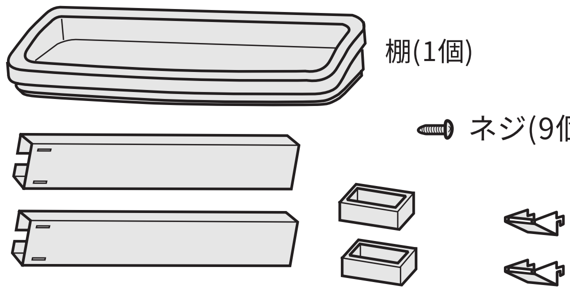
● 故障や事故の原因になります。

各部のなまえ

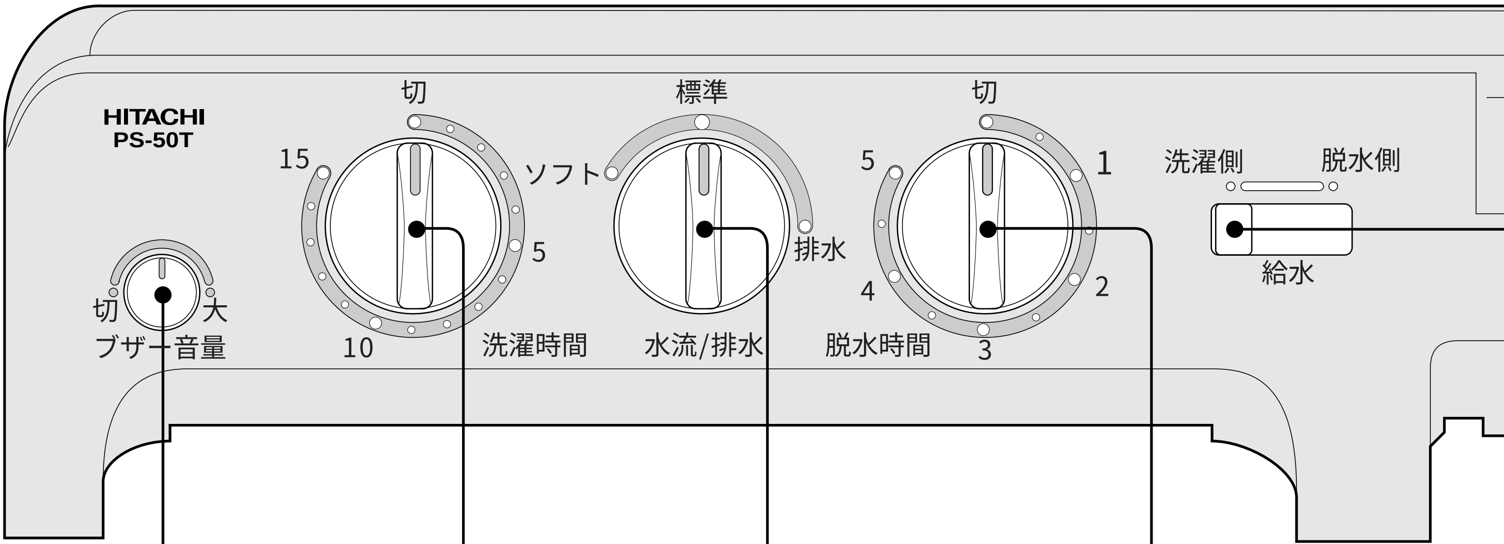
(☞のあとの数字は主な説明のあるページです)



付属品

給水つぎて (1個)	脱水キャップ (1個)	脚キャップ (2個)	**棚に使用する付属品**
 ☞8	 ☞10	 ☞17	 **(詳細は「組立説明書」を参照ください)**

操作パネルのなまえとはたらき



ブザー
「洗い」「すすぎ」の終了をブザーでお知らせします。
- 音量調節ができます。

洗濯タイマー
「洗い」や「すすぎ」をするときに回します。
- 2分以下でお使いのときは、いったん5分以上にしてから戻してください。

水流/排水切換
「水流(標準またはソフト)」と「排水」の切り換えをします。

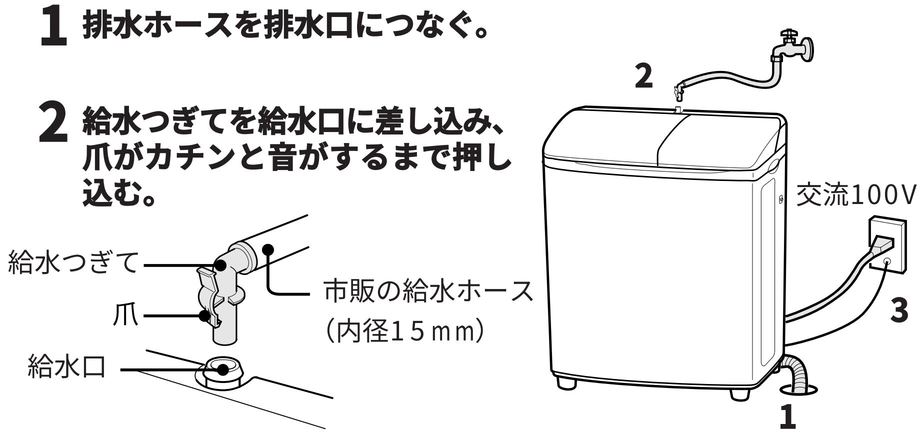
脱水タイマー
脱水するときに回します。
- 1分以下でお使いのときは、いったん2分以上にしてから戻してください。

お洗濯の順序

準　備

1 **排水ホースを排水口につなぐ。**

2 **給水つぎてを給水口に差し込み、爪がカチンと音がするまで押し込む。**

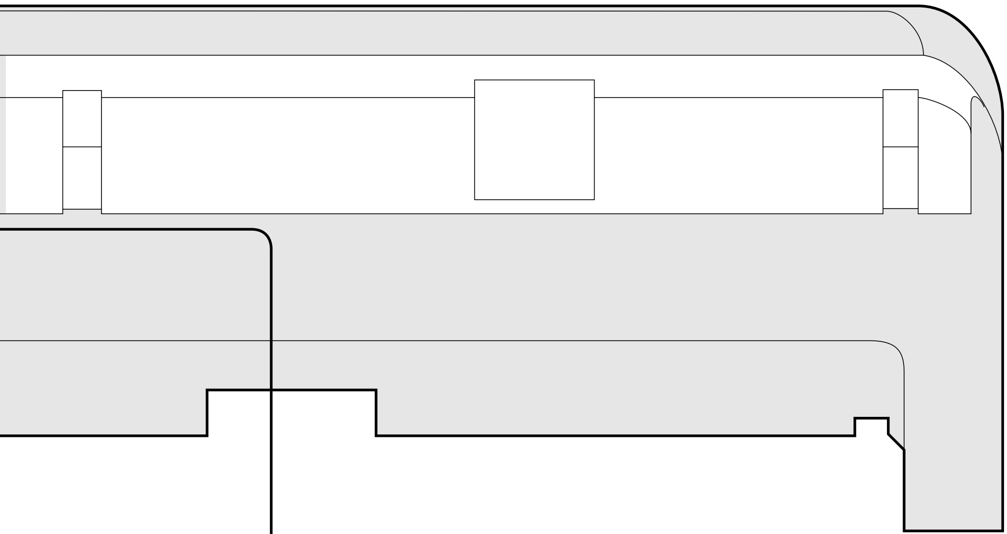


3 **アース線を接続し、電源プラグをコンセントに差し込む。**

1 洗　い

- **水流を選ぶ**
- **洗剤を溶かす**
- **給水する**
- **洗濯タイマーをセットする**

☞10



給水切換

洗濯槽と脱水槽への給水の切り換えをします。

● 「脱水側」では“脱水予備すすぎ”ができます。

（それぞれの操作手順は ☞ のページで説明しています）

2 中間脱水・脱水予備すすぎ

●脱水を2〜3分する
●約１分間給水する
●1分間脱水する

☞10

3 本すすぎ

●ためすすぎまたは注水すすぎをする

☞12

4 脱　水

☞12

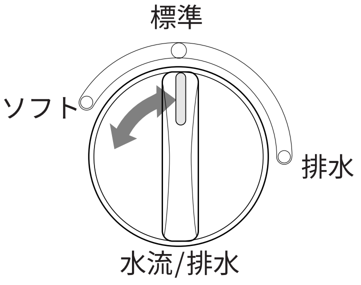
後始末

☞13

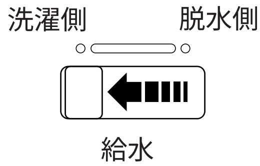
お洗濯の順序(続き)

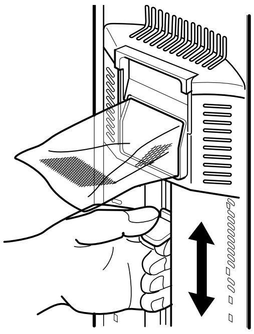
1 洗　い

1 水流/排水切換を「標準」または「ソフト」にセットする	2 給水切換を「洗濯側」にセットする	3 水位切換をセットする	4 洗剤を溶かす



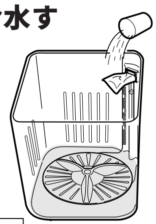
10 表1





11 表3

1 パルセータがかくれる程度に給水する。



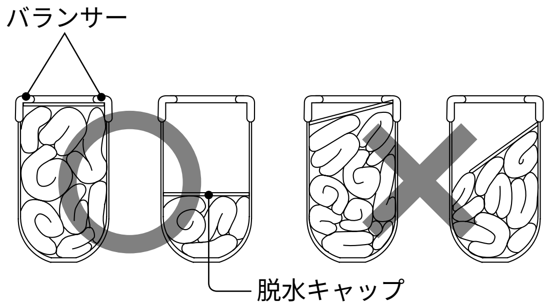
2 洗剤を入れる

11 表3

3 洗濯時間を約2分にセットし、洗剤をよく溶かす。

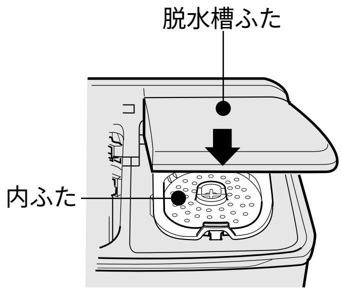
2 中間脱水・脱水予備すすぎ

1 洗濯物を脱水槽に入れる	2 ふたを閉める	3 脱水する

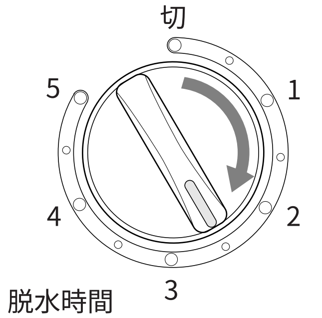


洗濯物を脱水槽に均等に入れ、脱水キャップをバランサーの内側に水平に入れます。

- 洗濯物が飛び出してけがをすることがあります。



内ふた、脱水槽ふたを閉めます。



脱水タイマーを2〜3分に合わせます。

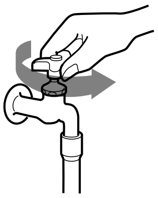
お洗濯の目安

表1　水流と洗濯時間

洗濯物の種類	洗濯時間	水　流	標準洗濯量
ひどい汚れ、厚物	10〜15分	標　準	5.0kg以下
麻・木綿など	8〜10分		
普通の衣類(下着など)	7分		
化せんなどの汚れの軽いもの	2〜5分		
手洗い表示のある毛100%、毛混紡のニット製品、薄い化せん	2〜5分	ソフト	1.2kg以下

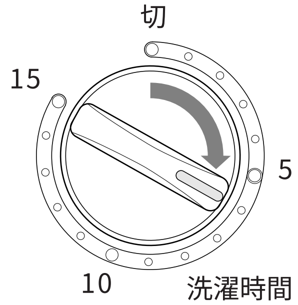
- 標準洗濯量はJIS(日本工業規格)で規定された布地を洗濯した場合のものです。
  洗濯物の種類、大きさ、厚さなどによって洗える量が変わります。
- 普通の衣類では標準洗濯量の80%程度が適当です。

5 洗濯物を入れ給水する



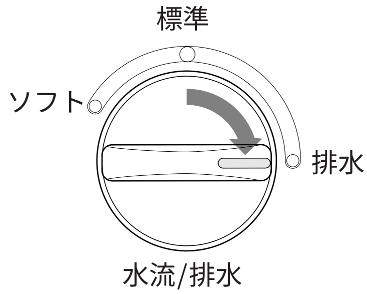
- 給水量が多すぎる(1分間に30L(リットル)以上の給水をする)と、脱水側へ水がもれることがあります。水量を調節してください。

6 洗濯タイマーをセットする



10 表1

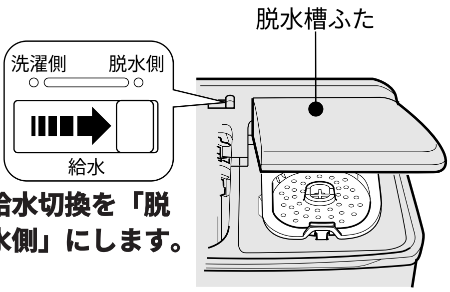
7 洗い終わったら



水流/排水切換を「排水」に合わせ排水します。

“本すすぎ”の前に“中間脱水”を行い、洗剤分を取っておきます。
さらに4〜6の“脱水予備すすぎ”をすると“本すすぎ”の時間を短くでき、節水できます。

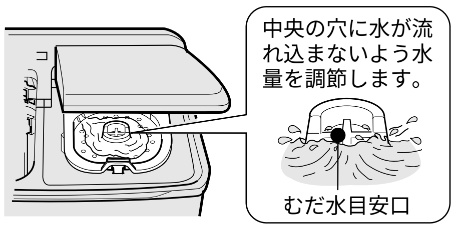
4 ふたを開け、給水切換を「脱水側」にセットする



給水切換を「脱水側」にします。

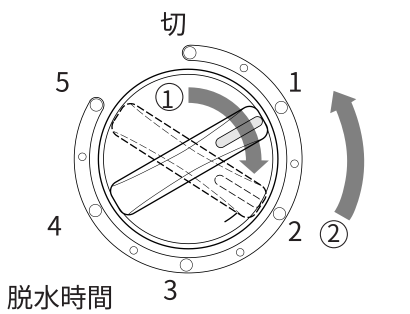
脱水槽ふたを開けます。

5 約1分間給水する



- 給水量が多すぎる(1分間に10L(リットル)以上の給水をする)と、洗濯側へ水がもれることがあります。水量を調節してください。
- 脱水槽が回っているときは給水しないでください。
- 脱水槽に給水しても水はたまりません。

6 ふたを閉めて脱水する



給水を止めて、再び1分脱水します。

- いったん2分以上にしてから戻します。

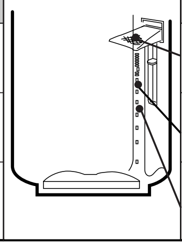
表2 洗濯物の重さ

洗濯物の種類	生地の種類	1枚当りの重量
くつ下(1足)	混　紡	約　50g
半そでアンダーシャツ	綿100%	約130g
ワイシャツ	混　紡	約200g
バスタオル	綿100%	約300g
パジャマ上下	綿100%	約500g
シーツ	綿100%	約500g
タオルケット(薄手)	綿100%	約500g
作業着上下	混　紡	約800g

表3 水位と洗剤量

洗濯物の取り扱い絵表示に示されている洗剤をお使いください。

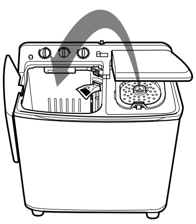
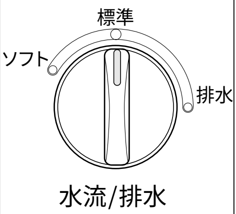
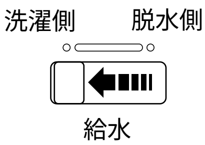
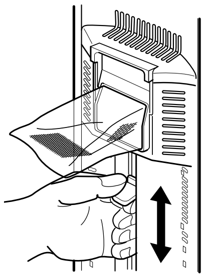
標準洗濯量	水位	水量	洗剤量(水30Lに対し)	
			25g(濃縮)	40g(一般)
3.0〜5.0kg	3	41L	34g	55g
1.5〜3.0kg	2	36L	30g	48g
1.5 kg以下	1	31L	26g	41g



3 本すすぎ

“ 本すすぎ ”には“ ためすすぎ ”と“ 注水すすぎ ”があります。

- “ ためすすぎ ”をすると節水になります。
- “ 注水すすぎ ”は念入りにすすぎたいとき行います。

1 洗濯物を洗濯槽に移す	2 水流/排水切換を「標準」または「ソフト」にセットする	3 給水切換を「洗濯側」にセットする	4 水位切換をセットする
			

節水 →

ためすすぎ



念入り →

注水すすぎ



4 脱　水

洗濯物を脱水槽に移し、脱水する。(中間脱水・脱水予備すすぎの1〜3と同じ操作をします☞10)

⚠ 警　告



脱水槽が完全に止まるまでは、絶対に中の洗濯物などに手などを触れない。
- ゆるい回転でも洗濯物が手に巻きついてけがをする恐れがあります。
特にお子様にはご注意ください。



脱水中、ふたを開けてから15秒以内に脱水槽が止まらない場合は、直ちに使用を中止し、修理を依頼する。
- けがの原因になります。

■脱水時間の目安

洗　濯　物	脱水時間
シーツ(木綿、タオル地)	3〜5分
アンダーシャツ(木綿)	2〜4分
ワイシャツ(混紡)	1〜2分
薄物(化せん)	1分

すすぎのポイント

■“ 洗い ”終了時に洗濯槽の底のあわ残りが気になる場合

水流／排水切換を「排水」にして洗濯槽に給水しながら洗濯タイマーをまわしてパルセーターを約1秒間ほど回転させ、その後すぐに洗濯タイマーを「切」に戻す。この動作を3〜4回繰り返してください。
（あわを水の中に巻き込ませるための操作です。）

■“ すすぎ ”終了時に水面のあわ残りが気になる場合

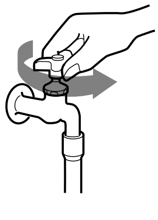
“ すすぎ ”の最後に3分ほどソフト水流で注水すすぎをしてください。
あわ残りを少なくすることができます。

- “ すすぎ ”が終わった水を次の“ 洗い ”に利用すると節水になります。

脱水のポイント

- くつ下やハンカチなどの小物は、飛び出しを防ぐため脱水槽の底の方に入れてください。
- 脱水中に異常音がしたら、脱水を止め、洗濯物を均等に入れ直してください。
- 排水をよくするため、脱水したあとで、洗濯槽の水を排水してください。

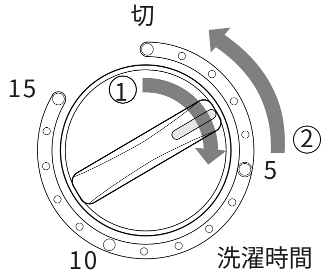
5 設定した水位まで給水する



- 給水量が多すぎる（1分間に30L(リットル)以上の給水をする)と、脱水側へ水がもれることがあります。水量を調節してください。

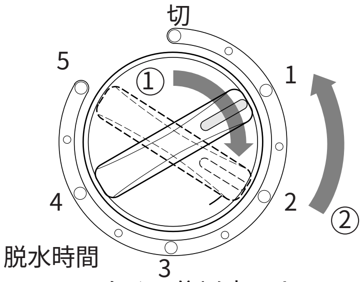
水位に達したら水栓を閉めます。

6 洗濯タイマーを2〜3分に合わせる。



- いったん5分以上にしてから戻します。

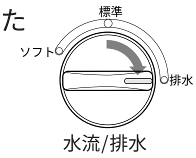
7 洗濯物を脱水槽に移し、1分間脱水する



- いったん2分以上にしてから戻します。

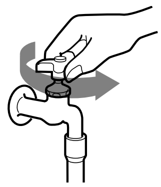
8 脱水後1分ほどしてから排水する

- 脱水側の排水をよくするためです。



すすぎが不十分の場合は、5〜8をさらに1〜2回繰り返します。

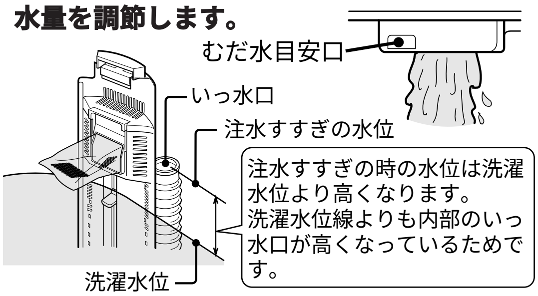
5 設定した水位まで給水する



- 給水量が多すぎる(1分間に30L(リットル)以上の給水をする)と、脱水側へ水がもれることがあります。水量を調節してください。

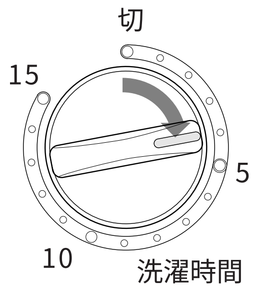
6 水量を調節して給水を続ける

「むだ水目安口」から水があふれないよう、水量を調節します。



7 洗濯タイマーを3〜5分に合わせてすすぐ

- 中間脱水・脱水予備すすぎを行っていないときは、7分にセットします。
- すすぎが終わったら水栓を閉めます。



後　始　末

1 電源プラグをコンセントから抜く。

⚠ 警　告

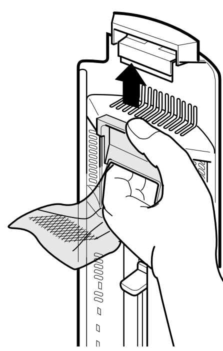
お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く。また、ぬれた手で抜き差ししない。
- 感電やけがをすることがあります。

⚠ 注　意

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
- 感電やショートして発火することがあります。

2 フィルターについた糸くずを取り除く。

☞16



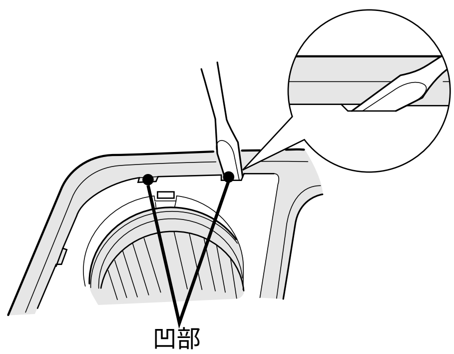
■脱水槽の外側に洗濯物が落ちたとき

1 電源プラグをコンセントから抜く。

2 脱水槽ハッチを外す。
- 脱水槽ハッチとふち部の間にマイナスドライバーを差し込みつめのかみ合い(凹部5か所)を外して、脱水槽ハッチを外します。

3 落ちた洗濯物を拾い上げる。
- 脱水槽を押して手を入れると、拾いやすくなります。

4 外した脱水槽ハッチを必ず取り付ける。
- 手前側のつめが入るまで強く押し込んでください。



いろいろなお洗濯のしかた

ウールを洗うとき

■水位の目安

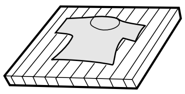
水　位	2	3
洗濯物の量	700g以下	700g～1.2kg

■お洗濯の目安

水　流	洗い	中間脱水	注水すすぎ	脱　水
ソフト	2分	30秒以下	2分	30秒以下

■干しかた

形くずれしないように、風呂のふたなどを使って平干しします。



ご注意

次のものは洗濯しないでください。

- 絵表示が ドライ のみで 手洗イ 表示のないもの。
- 羊毛以外の獣毛素材(カシミヤ、アンゴラ、モヘヤなど)
- レース編みなど特殊な編みかたのもの。

お洗濯のポイント

- 洗濯物の絵表示の洗剤をよく溶かしてご使用ください。毛、ニットの洗濯は約30°Cのぬるま湯が適当です。
- 洗濯物は裏返しにして、市販のネットに入れ、洗濯液に十分しみ込ませてください。
- 汚れがひどいときは、あらかじめ洗濯液につけ置きすると(5分程度)効果的です。

毛布を洗うとき

■洗える毛布

- 「手洗イ」と表示されている毛布。
- 化学せんい100%のシングルサイズの毛布(1枚の重さが1.6kg以下のもの)

ご注意

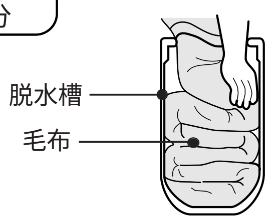
- 電気毛布は洗えないものがあります。電気毛布の取扱説明書をよくご覧になってください。
- 電気毛布を洗うときは、洗濯ネットをご使用ください。

■お洗濯の目安

洗濯量	水位	水流	洗いかたの目安					
			洗濯時間	脱　水	ためすすぎ	脱　水	注水すすぎ	脱　水
2.0kg以下	3	標準	5分	1分	2分	1分	2分	3分

お願い

- 洗剤は合成洗剤を使用し、あらかじめ十分溶かしてください。
- 洗濯中に毛布が浮き上がった場合は、洗濯液に十分押し込んでください。
- 脱水槽に移すときは、軽く絞りながら、右の図のように脱水槽に入れてください。脱水キャップを必ずご使用ください。脱水キャップのセットのしかたは 10



粉石けんを使うとき

■洗濯機で直接溶かす場合

パルセータがかくれる程度に給水し、水をかくはんしながら粉石けんを入れ、2分ほど運転します。

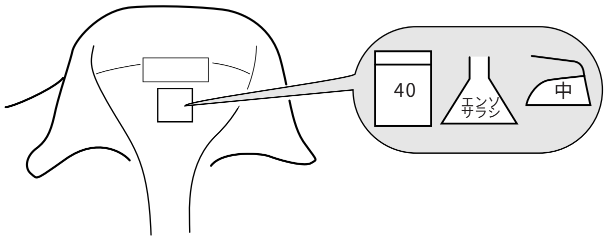
- 粉石けんは合成洗剤に比べ洗濯物に残りやすいので、すすぎは十分行ってください。よくすすがないと黄ばみや、においの原因となります。
- 使用量が多すぎたり、低温の水に直接入れたりしますと、完全に溶けない石けん分や石けんかすがホースや洗濯槽の内側に付着し、浮き上がって洗濯物を汚すことがあります。

■溶けにくい場合

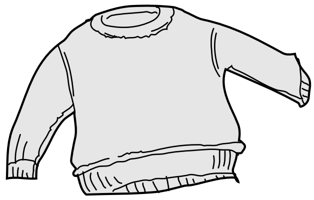
1. **30°Cぐらいのぬるま湯を約5L(リットル)別容器に用意します。**
2. **十分かき回しながら、適正量の粉石けんを少しずつ入れます。**
   - 粉石けんが固まったり粒が残ったりしないよう十分溶かしたあと、洗濯槽に入れます。

上手なお洗濯のしかた

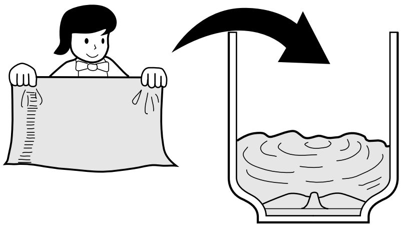
「取り扱い絵表示」に従って洗濯する



毛玉が気になるときは裏返しにする



シーツ、ジーンズなどの大物から先に洗濯槽に入れる

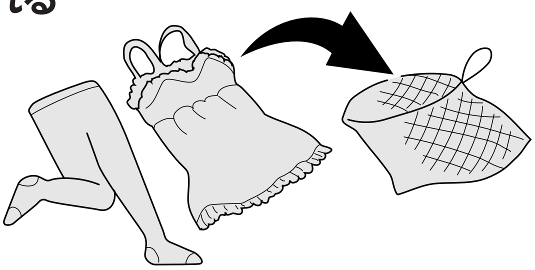


● 布の動きがよくなります。

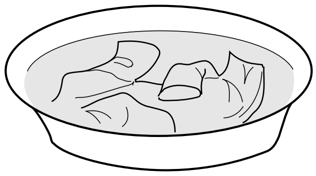
汚れのひどい所には、あらかじめ洗剤をすり込む



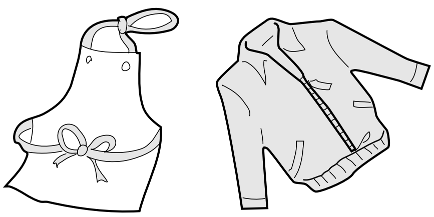
布傷みの気になる洗濯物はネットに入れる



汚れのひどい洗濯物は、あらかじめ洗濯液に浸しておく

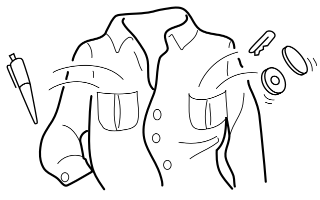


ひもは結んで、ファスナーは閉める



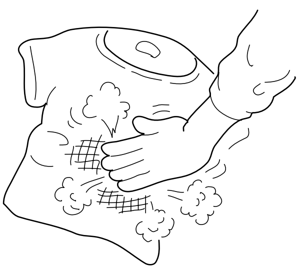
● 衣類やファスナーの傷みを防ぐためです。

鋭利なものや、ポケットの中の異物は必ず取り除く



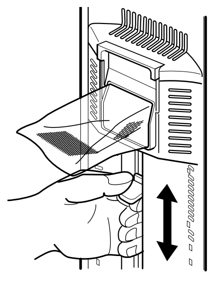
● 布破れや洗濯槽の穴あき、排水の詰まりを防ぐためです。

どろや砂は必ず取り除く



洗濯物の量に応じて、水位切換で水量を適切に調節する

● 布を傷めずによい洗浄性能が得られます。
また、水と洗剤の節約および水の飛びはねの防止にもなります。



お手入れのしかた

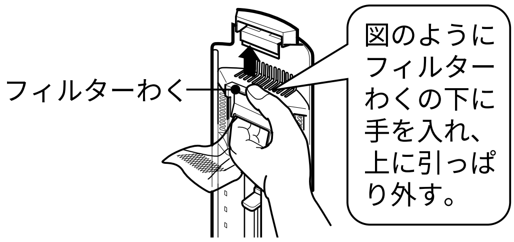
長期間使用しますと排水弁に、糸くず、どろなどが付着し、水漏れの原因になりますので、月に一度の割合で定期的にすすぎフィルターおよび排水弁部の清掃をしてください。

本体に付いたほこりや汚れは、湿った柔らかい布でふき取ってください。
化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書きに従ってください。

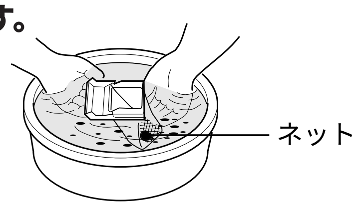
糸くずフィルター

● 糸くずは湿っているときの方が、簡単に取れます。

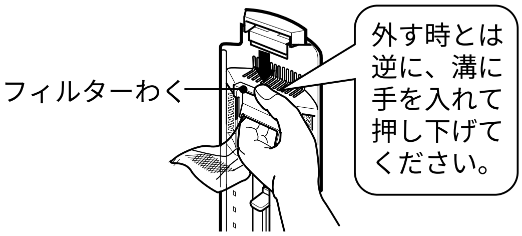
1 フィルターわくを外す。



2 フィルターのネットを裏返して、糸くずを水中で洗い落す。



3 フィルターわくを確実に差し込む。



ネットが破れたとき

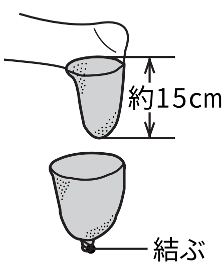
糸くずフィルターは消耗品です。

ネットが破れたときは、販売店でお買い上げください。☞ 20

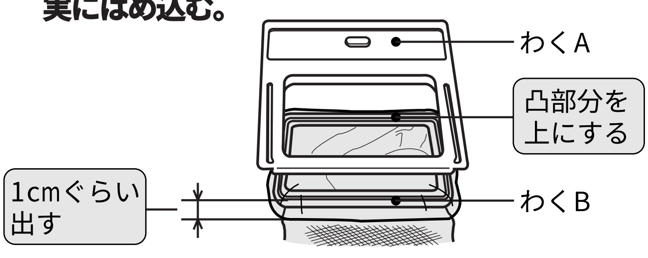
ナイロンストッキングも次の方法で利用できます。

1 ストッキングの先を約15cm切る。

● 筒状の部分を用いるときは、端部を結んでください。



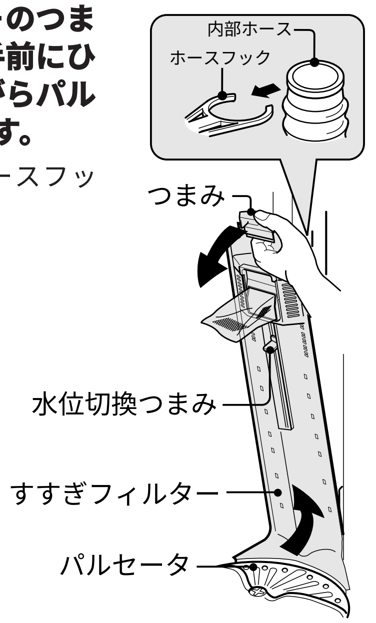
2 わくBをストッキングの中へ入れ、わくAに確実にはめ込む。



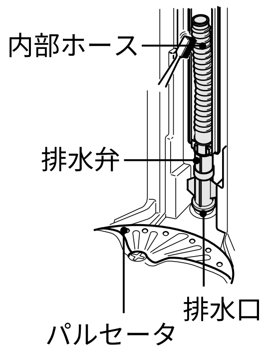
すすぎフィルター

1 すすぎフィルターのつまみを図のように手前にひっぱり、傾けながらパルセータ下部より外す。

● 内部ホースをホースフックから外します。



2 水流/排水切換を「排水」にして排水弁や内部ホースについた糸くず、排水口の砂やどろを取り除く。



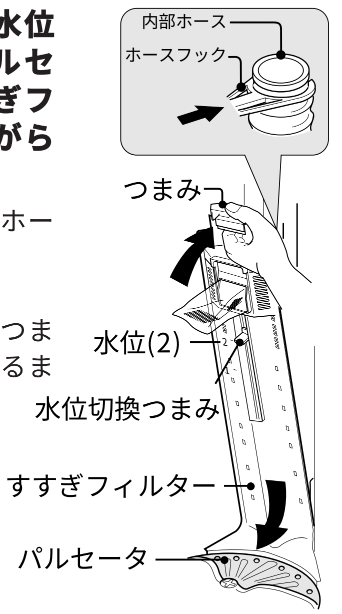
清掃のしかた

● 歯ブラシなどでこすり水で洗い流してください。

3 水位切換つまみを水位(2)に合わせ、パルセータの下側にすすぎフィルターを傾けながら差し込む。

● ホースフックを内部ホースに取り付けます。

● すすぎフィルターのつまみをカチッと音がするまで押し込みます。

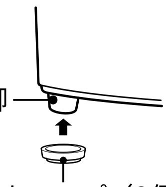


据え付け

初めてお使いになるとき、排水ホースから水が出ることがありますが、これは工場の性能テストの残水です。
開梱時ほこりが付いていることがありますが、これは倉庫保管時に付いたものです。

洗濯機の据え付け

乾燥した風通しのよい、水平でしっかりした床に据え付けてください。
洗濯機が、がたつく場合は付属の脚キャップ（2個）を前側の脚に取り付けます。



ご注意

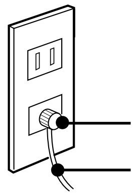
- 直射日光の当たる場所は避けてください。
  洗濯機の部品の変形、変色の恐れがあります。

アース線の取り付け

⚠ 警　告

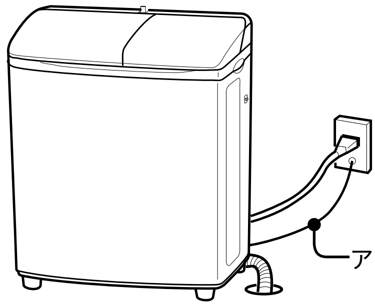
アースを確実に取り付ける。

- 故障や漏電のときに感電する恐れがあります。
  アースの取り付けは販売店にご相談ください。



■アース線は必ず取り付けてください。

- 万一の漏電時の感電事故を防ぐためです。また、漏電遮断器の取り付けもお勧めします。
- アース線を取り付けるときは、電源プラグをコンセントから抜いた状態で接続してください。
- 設置場所の変更や転居の際には、アースの取り付けを必ず行ってください。



アース端子がある場合

アース線をアース端子に確実に取り付けてください。

アース端子がない場合

アース工事をしてください。

- 電気工事士の有資格者がD種(第3種)接地工事をするよう、法令で定められています。

ご注意

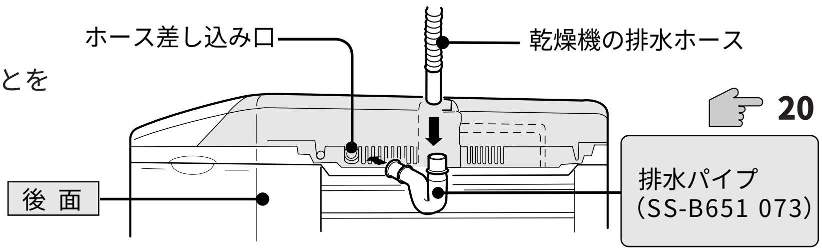
次のようなところには、絶対にアース線を接続しないでください。(法令などで禁止)

- ガス管、電話線、避雷針、水道管
  水道管は途中から塩ビ管になっている場合がありますので避けてください。

除湿形衣類乾燥機と組み合わせるとき

除湿形衣類乾燥機用のホース差し込み口は洗濯機の後ろ側から出ています。
別売り部品の排水パイプ（SS-B651 073)をパネル後面右側（脱水槽側）のホース差し込み口に差し込み、これに乾燥機の排水ホースを差し込みます。

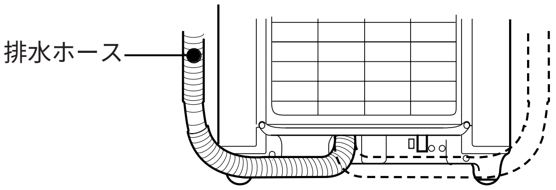
- 排水ホースをひっぱり、簡単に抜けないことを確認してください。



据え付け(続き)

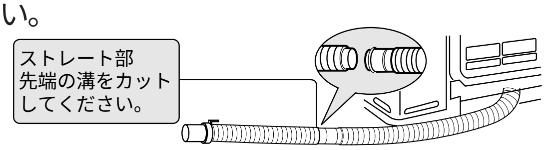
排水ホースについて

排水ホースは、洗濯機の後ろ側から出ています。
排水ホースは左右に引き出せますので、排水場所にあわせてご使用ください。



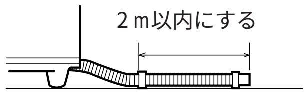
■ホースが長い場合

ホースが長く余る場合は、ホースの途中にストレート部がありますので、ナイフなどでカットしてください。



■排水ホースを延長する場合

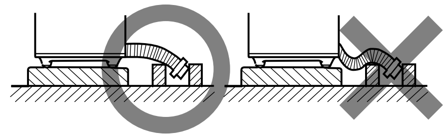
延長する部分の長さは2m以内にしてください。



ホースの延長には、別売り部品の排水ホース(部品番号KW-50K1 023)をお勧めします。☞ 20

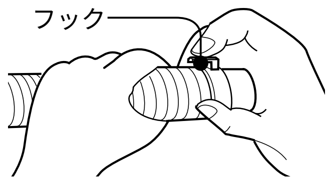
■排水ホースの途中が持ち上がる場合

洗濯機を台の上において、排水の流れをよくしてください。



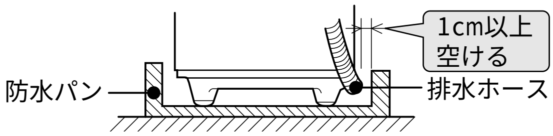
■フックが当たって、排水ホースが排水口に差し込めない場合

フックを回しながらひっぱって外します。



■防水パンと組み合わせる場合

別売りの防水パンを使う場合は、排水ホースがつぶれないように防水パンと排水ホースの間を1cm以上空けてください。



修理を依頼される前に

異常が生じたときは、次の点検をしてください。

症　状	点検するところ
全然運転しない	●ヒューズ、ブレーカーが切れていませんか。 ●電源プラグとコンセントが接触不良になっていませんか。 ●パルセータの周囲の残水が凍結していませんか。☞ 6
洗濯物の動きがよくない	●洗濯物を入れ過ぎていませんか。
脱水槽が動かない	●脱水槽ふたが完全に閉まっていますか。 ●脱水槽の外側に洗濯物が落ち、軸に巻きついていませんか。(くつ下など) ☞ 13

症　状	点検するところ
脱水がよくできない	●洗濯物が片寄っていませんか。 ●落ちた洗濯物が排水口をふさいでいませんか。 ●脱水槽の周りがあわでいっぱいになっていませんか。 ●排水ホースの途中が持ち上っていませんか。また、2m以上延長されていませんか。
洗濯水がホースから漏れる	●排水弁や排水口部に糸くず、砂やどろがたまっていませんか。☞ 16
排水がよくできない	●すすぎフィルターが糸くずで詰まっていませんか。☞ 16 ●排水ホースがつぶれていませんか。
糸くずフィルターから水がでない	●水位を「1」で運転する場合は、糸くずフィルターから水が流れ出ないときがあります。

保証とアフターサービス(必ずお読みください)

保証書(別添)

保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みのあと、大切に保存してください。

保　証　期　間

お買い上げの日から1年です。

補修用性能部品の保有期間

洗濯機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。

補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは　出張修理

18ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

保証期間中は

修理に際しましては保証書をご提示ください。
保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。

保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により修理させていただきます。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	電気洗濯機
形　　名	**PS-50T**
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電 話 番 号	
訪問ご希望日	

修理料金の仕組み

技術料	故障した製品を正常に修復するための料金です。技術者の人件費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
+	
部品代	修理に使用した部品代金です。その他修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
+	
出張料	商品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。別途、駐車料金をいただく場合があります。

愛情点検　★長年ご使用の洗濯機の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか?

- 脱水槽が止まりにくい。
- 水漏れがする。(ホース、水槽、給水つぎて)
- 焦げ臭いにおいがしたり、運転中に異常な音や振動がある。
- 本体に触るとビリビリ電気を感じる。
- 据え付けが傾いたりグラグラしている。
- スイッチを入れても、動かないときがある。
- タイムスイッチが途中で止まることがある。
- 電源コード、プラグが異常に熱い。
- その他、異常・故障がある。

ご使用中止

このような症状のときは、故障や事故防止のため、スイッチを切り、コンセントから電源プラグを抜いて必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

日立家電品についてのご相談や修理はお買上げの販売店へ

なお、転居されたり、贈物でいただいたものの修理などで、ご不明な点は下記窓口にご相談ください。

修理などアフターサービスに関するご相談は

TEL　0120-3121-68
FAX　0120-3121-87

(受付時間) 365日／9:00～19:00

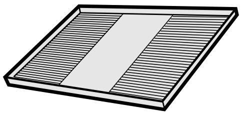
商品情報やお取り扱いについてのご相談は

TEL　0120-3121-11
FAX　0120-3121-34

(受付時間) 9:00～17:30／携帯電話、PHSからもご利用できます。日曜・祝日と年末年始・夏季休暇など弊社の休日は休ませていただきます。

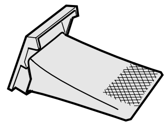
別売り部品

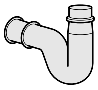
日立の家電品取扱店でお求めください。
価格は、2004年3月現在の消費税率を基に総額表示を行っています。



■洗濯機用トレー
(YT-2)
希望小売価格
7,350円(税抜 7,000円)

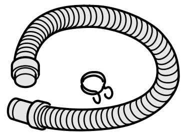
■糸くずフィルター
(PS-T45H5 014)
希望小売価格
315円(税抜 300円)





■排水パイプ
(SS-B651 073)
希望小売価格
420円(税抜 400円)

■排水ホース(約80cm)
(KW-50K1 023)
希望小売価格
840円(税抜 800円)



●上記の希望小売価格は、価格改正に伴い変更する場合があります。

仕　様

種　類	電気洗濯機	標準水量	(3)　41 L	質　量	約23kg
電　源	100V 50/60Hz共用		(2)　36 L	定格時間	洗濯側：30分
洗濯方式	うず巻式		(1)　31 L		脱水側：10分
標準洗濯容量	5.0kg	外形寸法	幅750mm×奥行425mm	消費電力	洗濯側 335/385W
標準脱水容量	5.0kg		×高さ893mm	50Hz/60Hz	脱水側 140/150W

お客様メモ
後日のために記入しておいてください。
サービスを依頼されるとき、お役に立ちます。

購入店名　　　　　　　　**電話（　　）　－**

ご購入年月日　　　　　　**年　　月　　日**

廃棄時にご注意ください。

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客様がご使用済みの洗濯機を廃棄される場合は、収集・運搬料金、再商品化等料金(リサイクル料金)をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引き渡すことが求められています。

一般家庭用以外でご使用になるとき

理容院や美容院などでタオルなどの洗濯に、また、寮や病院などで共同でご使用になり、一日の使用時間が一般家庭に比べて極端に長い場合には、短時間で部品の交換(駆動部ユニット、ベルトなど)が必要になることがあります。
お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてお使いになることをお勧めします。
●このようなご使用は、保証期間の対象外となります。

日立 ホーム＆ライフソリューション株式会社
〒105-8410　東京都港区西新橋2-15-12
電話（03）3502-2111

3-J7185-5B

K4(C)